



緊急時油処理キット L

品番 TOKK-L

取扱説明書

この度は **TRUSCO**® 緊急時油処理キット L をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

キット内容

- オイルキャッチャー シートタイプ 500×500mm (TOC-T50) ×30枚
- オイルキャッチャー シートタイプ 200×200mm (TOC-T20) ×10枚
- オイルキャッチャー チューブタイプ φ70×1200mm (TOC-T7) ×4本
- オイルキャッチャー バルクタイプ (TOC-T500) ×1個
- 回収袋 ×3枚

オイルキャッチャー 天然繊維 シートタイプ 500×500mm (TOC-T50)

仕様

- シートタイプ
- NETIS登録製品 (登録番号:QS-090037-VE)
- 縦(mm):500
- 横(mm):500
- 油吸収量(L/袋):16.5
- 厚み(mm):4
- 色:ホワイト
- 質量:500g

用途

- 作業現場の油ふき取りウエスに
- 機械周りの油もれ吸着用床敷きに
- 油水分離槽など水面の浮上油の吸着に
- 水と混濁したオイルの吸着に
- 食品業界の排水油回収用に

特長

- 鉱物油や動植物油に対し、自重30倍以上の吸着力があります。
- NETIS登録商品です。
- 繊維がマカロニのように中空なので親油性、疎水性に優れ、吸着後も保持力が高く滴りが少ないです。

材質

- 植物系天然繊維主体

オイルキャッチャー 天然繊維 シートタイプ 200×200mm (TOC-T20)

仕様

- シートタイプ
- NETIS登録製品 (登録番号:QS-090037-VE)
- 縦(mm):200
- 横(mm):200
- 油吸収量(L/袋):2.6
- 厚み(mm):4
- 色:ホワイト
- 質量:80g

用途

- 作業現場の油ふき取りウエスに
- 機械周りの油もれ吸着用床敷きに
- 油水分離槽など水面の浮上油の吸着に
- 水と混濁したオイルの吸着に
- 食品業界の排水油回収用に

特長

- 鉱物油や動植物油に対し、自重30倍以上の吸着力があります。
- NETIS登録商品です。
- 繊維がマカロニのように中空なので親油性、疎水性に優れ、吸着後も保持力が高く滴りが少ないです。

材質

- 植物系天然繊維主体

オイルキャッチャー 天然繊維 チューブタイプ φ70×1200mm (TOC-T7)

仕様

- チューブタイプ
- NETIS登録製品 (登録番号:QS-090037-VE)
- 長さ(m):1.2
- 油吸収量(L/本):3.3
- 外径(mm):70
- 質量:100g

用途

- オイル用。
- 生産ライン周り、ドレン装置周辺、自動車整備工場などの拡散防止に。

特長

- 油吸着に特に優れ、自重の約30倍の油を吸着できます。
- チューブ状の両端にヒモ装着 (別注) して連結も可能です。
- NETIS登録商品です。

材質

- 植物系天然繊維主体

オイルキャッチャー 天然繊維 バルクタイプ (TOC-T500)

仕様

- バルクタイプ
- NETIS登録製品 (登録番号:QS-090037-VE)
- 縦(mm):250
- 横(mm):500
- 油吸収量(L/個):17
- 厚み(mm):150
- 質量:1kg

用途

- オイル用。(水は吸いません)
- 側溝、排水溝、油水分離槽での浮上油処理に。

特長

- 油分を吸着する天然繊維製のバルク型吸着材です。
- 油吸着に特に優れ、自重の約30倍の油を吸着できます。
- NETIS登録商品です。

材質

- 植物系天然繊維主体

⚠ 使用上のご注意

- 使用した油吸着材は直ちに回収して廃棄して下さい。特に海上等で使用した場合は未回収による吸着した油の2次汚染を防止する為に必ず回収して下さい。
- 界面活性剤混入の場合、油吸着材が沈む恐れがありますので注意して下さい。
- 常温で直射日光を遮断出来る室内(高温多湿をさける)に保管して下さい。
- 暖房器具等火気のそばに保管または置かないで下さい。
- 輸送については直射日光をなるべく避け、濡れないように輸送して下さい。
- 廃棄に関して、油等の液体を吸着させた後はその液体の性質に該当する処分方法にて処分して下さい。
- 爆発等の危険性がない場合には、専門業者に処分依頼したり、高カロリー炉で焼却処分して下さい。
- 可燃性であり火気に近づけないで下さい。又酸化剤や分解剤などを混合したり近づけないで下さい。
- 通常の保管や使用状態では爆発の危険性はありませんが吸液させた場合、その液体の性状に合わせて取り扱い下さい。
- 消火は泡消火剤、炭酸ガス、ドライケミカルにより消火して下さい。
- 引火性の高い油等を吸着させる時は静電気、スパーク等に十分注意して下さい。
- 人体並びに健康に関して特記すべき急性影響はありません。
- 遊離繊維が目に入ったり吸入した場合には、医師の診断を受けて下さい。
- 油吸着以外の用途には使用しないで下さい。

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この取扱説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

